

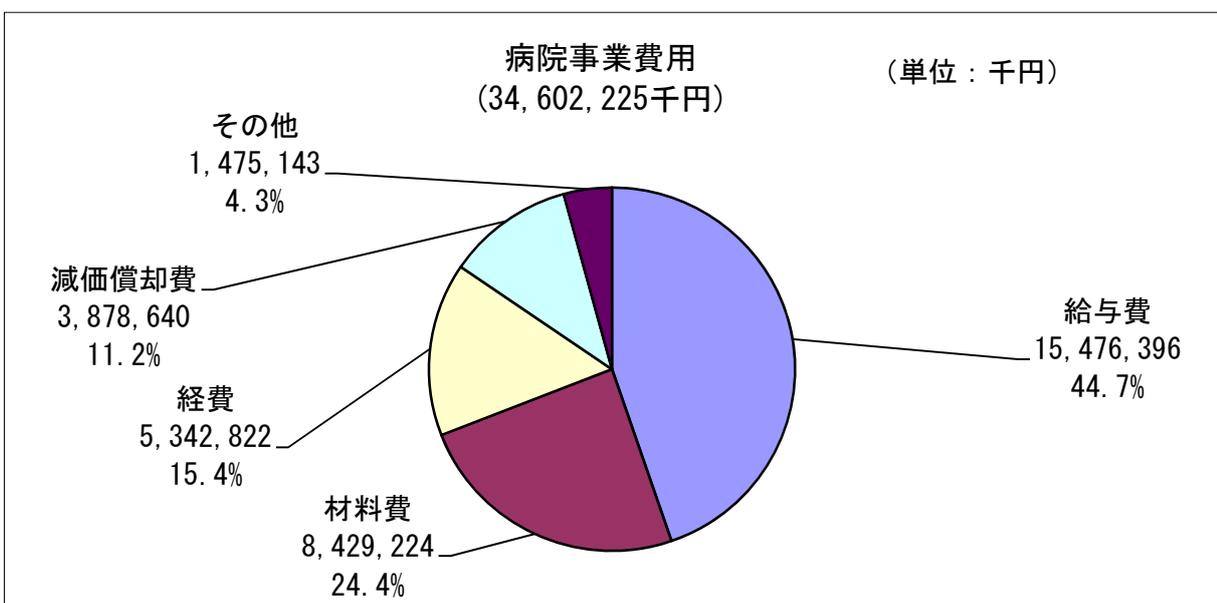
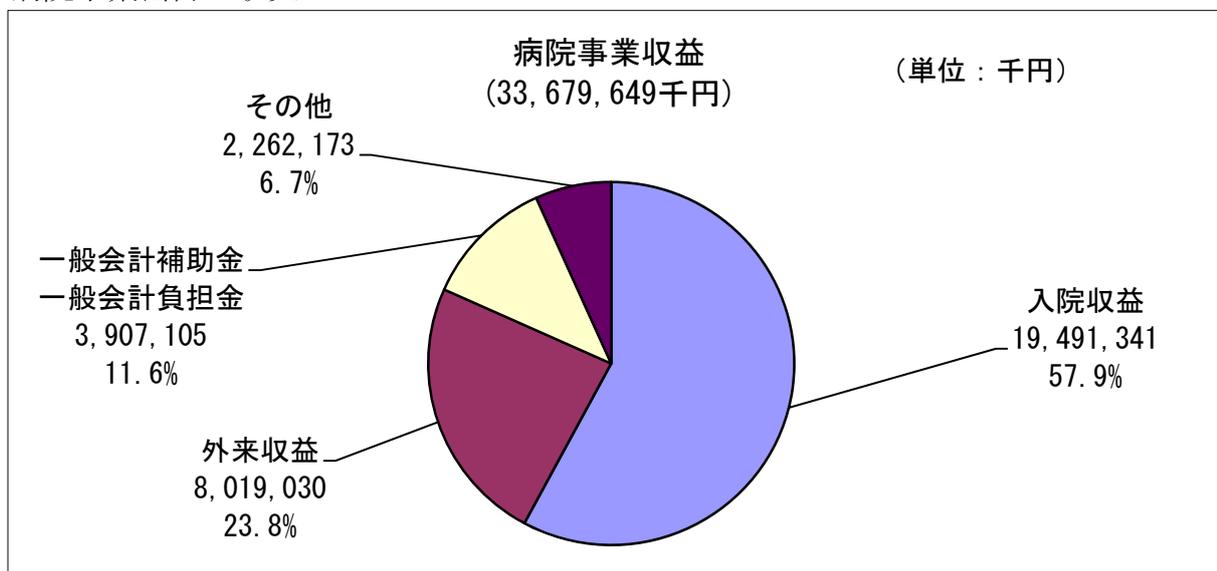
## 名古屋市病院局 平成28年度予算の概要

平成28年度の病院事業会計の収益的収支予算は、総事業収益を336億7,964万円余、総事業費用を346億222万円余と見込んでおり、9億2,257万円余の赤字となっております。経営状況については改善傾向にあるものの、依然として赤字であり市立病院を取り巻く状況は厳しいものがありますが、今後も継続して市立病院としての役割を果たしていくため、自立した経営を目指し、平成26年3月に策定した「名古屋市立病院改革推進プラン」に基づき、限られた医療資源を効率的に活用して医療水準を高めてまいります。

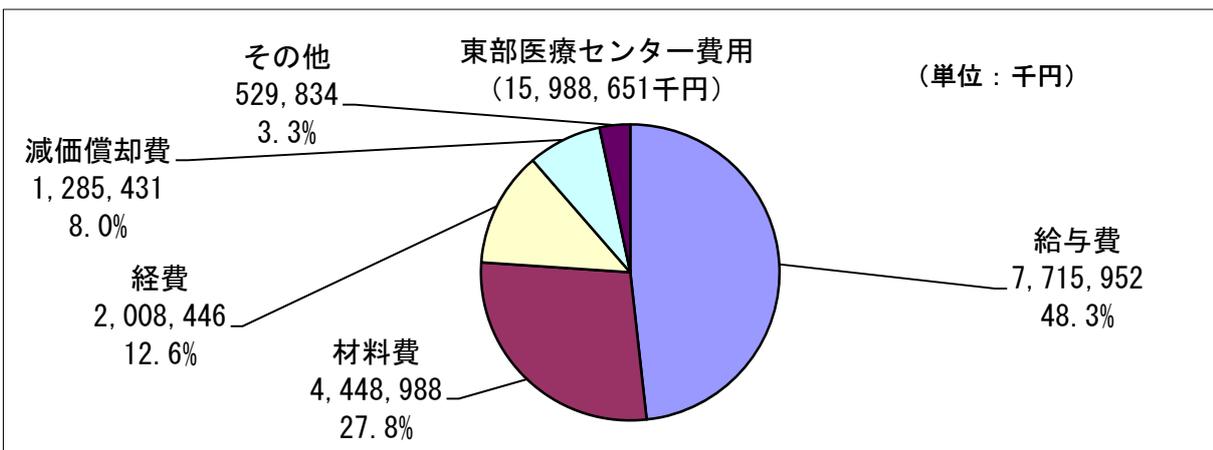
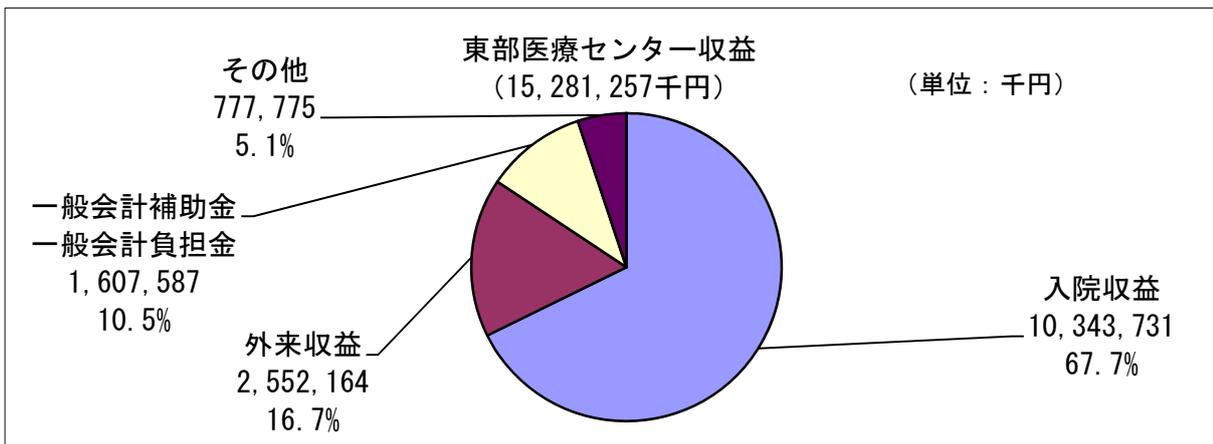
平成28年度の重要事項としては、東部医療センターにおいて、医療機能の更なる充実を図るため、旧棟（救急診療棟・外来棟）の取り壊し後、病棟の建設に着手します。また、西部医療センターの名古屋陽子線治療センターにおいて、引き続き新しい照射法の導入に取り組むとともに、保険適用される症例への治療に対応するなど、からだにやさしく、都市型の立地を活かした通院治療が可能な陽子線照射によるがん治療を提供します。

平成28年度の主な建設改良事業としては、東部医療センターにおいて、磁気共鳴断層診断装置を導入します。その他に、西部医療センターでは陽子線治療計画装置を導入します。

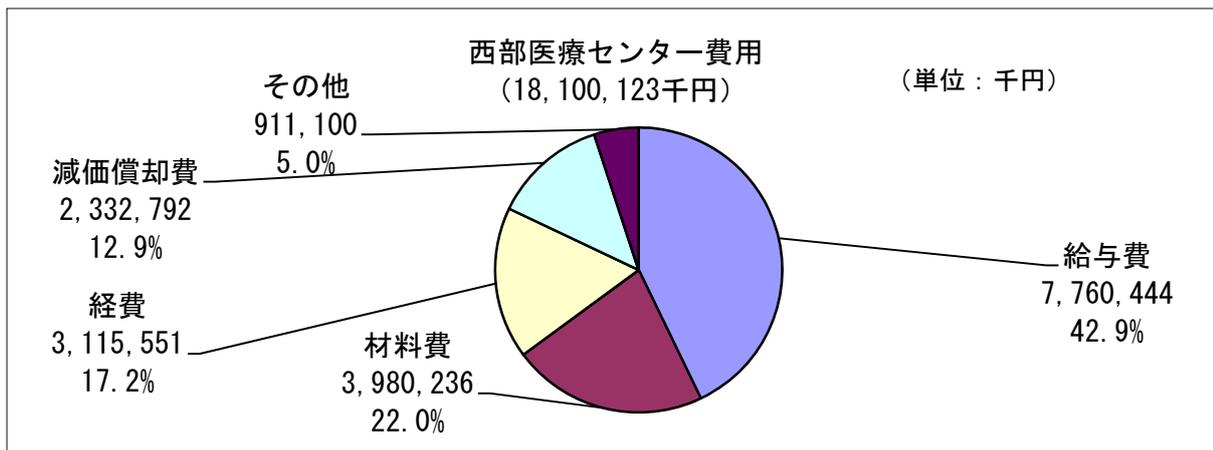
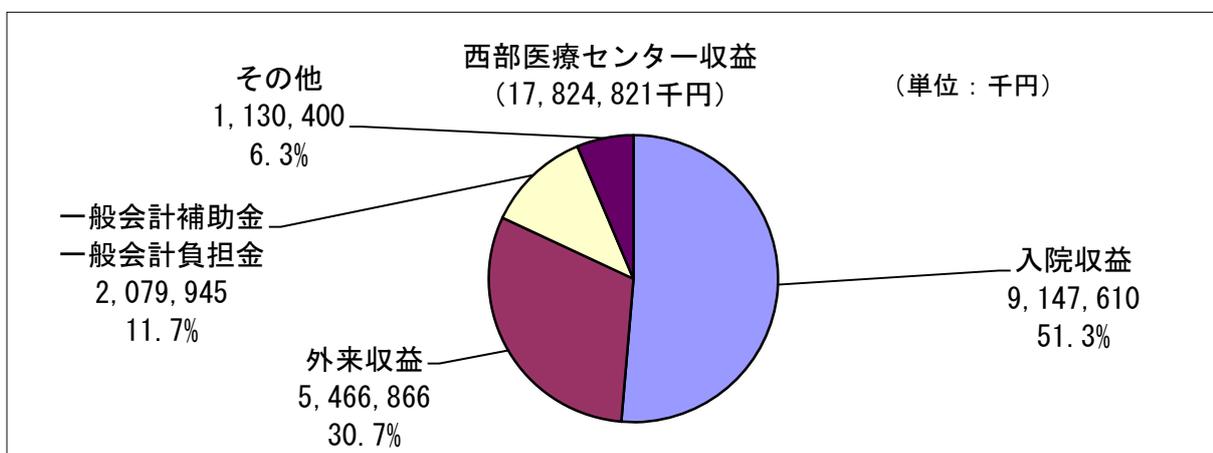
### 病院事業会計の収支



東部医療センター



西部医療センター



緑市民病院

